

多様就業型ワークシェアリング制度導入意識調査・制度導入状況実態調査（平成15年度、厚労省「多様就業型ワークシェアリング導入モデル事業」の一環。（財）社会経済生産性本部に委託）

○ 企業調査
 ・5,630件（全業種の従業員数300名以上の全上場・店頭公開及び非上場企業）に配布。

- ・短時間正社員制度Ⅰ（一時的に正社員の所定労働時間を短縮）の有無：①
- ・短時間正社員制度Ⅰの対象者：②
- ・短時間正社員制度Ⅱ（所定労働時間をフルタイム正社員より短く設定する）の有無：①
- ・短時間正社員制度Ⅱの対象者：②
- ・各社員群に対する短時間正社員制度Ⅱの導入の容易さ（勤務地からみた正社員群、役職・職種別にみた正社員群、その他の社員群）
- ・生活面から見た正社員群に対する短時間正社員制度Ⅱの導入の必要性（未就学の子供を持つ社員、小学生以上の就学児を持つ社員、要介護者を持つ社員、社会活動に取り組む社員、自己啓発等に取り組む社員、理由を問わず希望する社員）
- ・短時間正社員制度Ⅱの導入による効果：③
- ・短時間正社員制度Ⅱの円滑な実施にあたっての注意点（仕事の進め方、処遇面）：④
- ・短時間正社員制度Ⅱにおいて最も多い勤務パターン（フルタイム正社員と比較した労働時間）
- ・短時間正社員Ⅱから正社員への転換を可能とすべきか
- ・短時間正社員Ⅱとフルタイム正社員との望ましい賃金格差の程度：⑤
- ・フルタイム正社員と短時間正社員Ⅱとの取扱いの差に関する考え方（残業・休日勤務・転勤・配置転換・昇進・評価・教育訓練・担当する仕事）：⑥

- ・業種、従業員数、中高年比率、大卒比率
- ・競争相手と比較した最近の業績
- ・今後の人事戦略（終身雇用の維持、評価・処遇の成果主義・業績主義化、パートタイマー等の非正社員の戦力化）
- ・非正社員が就いている役職のうち最も高いクラス
- ・社員の雇用方針（増減）（非正社員全体、管理職に就く非正社員、非管理職だが正社員と同等の仕事をする非正社員、社員数全体）
- ・労組の有無

※ 在宅勤務制度、ジョブシェアリングについても左記と同様の質問あり。

	<p>○ 個人調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2,500 件 (20 歳代から 50 歳代、地域・年齢・性別等による一定の分布基準(国勢調査の構成比)による母集団) に配布。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージ別にみた多様な働き方の希望 (短時間正社員について：回答者自身・配偶者) ・現時点で短時間正社員を希望するか：⑦ ・短時間正社員として働くとするれば、一定期間のみ or 期間を定めずどちらがよいか ・フルタイム正社員と比べてどの程度の勤務時間がよいか ・フルタイム正社員と比べてどの程度の賃金水準がよいか：⑧ ・短時間正社員という働き方で生じる問題：⑨ ・短時間正社員という働き方の処遇上の心配点：⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ・性別、年齢、最終学歴、家族構成、最も収入の多い家族、世帯の年間所得 ・所得を得るために働いたことがあるか ・これまで働いた会社の数 ・年間所得 ・就業形態、職種、現在の会社での勤続年数 ・現在の会社の正社員数、業種 ・平均勤務時間、平均勤務日数、残業の有無、平均週残業時間 ・転居を伴う転勤経験の有無、回数 ・現在の仕事への満足度：⑪ ・ジョブシェアリングが可能か ・ジョブシェアリングの方法 ・配偶者の年齢、最終学歴 ・配偶者は所得を得るために働いたことがあるか、これまで働いた会社の数 ・配偶者の就業形態、勤続年数 ・配偶者の現在の会社の規模、業種 ・配偶者の残業、転勤の多さ ・将来の働き方やキャリアの希望：⑫ ・働き方への考え方 (転勤、残業・休日出勤、職種の変更) ・ライフステージ別にみた多様な働き方の希望 (在宅勤務について：回答者自身・配偶者) ・現時点で在宅勤務を希望するか ・フルタイム正社員と比べてどの程度の勤務日数がよいか ・在宅勤務という働き方で生じる問題 ・在宅勤務という働き方の処遇上の心配点
--	---	--	--

「多様就業型ワークシェアリング制度導入状況実態調査」【企業調査】
－単純集計結果－

(有効回答：646件)

1. 企業属性と労務構成

問1 貴社の主な業種は何ですか。(〇は1つ) (N=646)

1	建設業	8.4	6	卸売・小売業	18.3
2	製造業	34.2	7	金融・保険業、不動産業	12.2
3	電気・ガス・熱供給・水道業	0.9	8	飲食店、宿泊業	1.2
4	情報通信業	3.6	9	サービス業	11.3
5	運輸業	3.9	10	その他	5.0
				不明	1.1

問2 貴社の従業員数は何人ですか。

①A) 正社員数 (N=638)	平均=1452.7人
B) うち、女性正社員数 (N=632)	平均= 232.4人
②非正社員数 (N=620)	平均= 771.5人

問3 貴社の正社員に占める①中高年者(45歳以上)、②大卒の比率、はそれぞれどのくらいですか。

①中高年者比率 (N=616) 平均=32.4%	②大卒比率 (N=592) 平均=45.7%
--------------------------	------------------------

問4 貴社が競争相手とする企業と比べた場合、最近の貴社の業績はいかがですか。(〇は1つ) (N=646)

1	良い	5.7	4	やや悪い	22.8
2	やや良い	18.3	5	悪い	5.7
3	ほぼ同じレベル	45.5		不明	2.0

問5 現状と比べて、貴社は今後、人事戦略を考える上で、以下の3点についてどのようにお考えですか。

(〇は①～③それぞれについて1つ) (N=646)

	重視する	やや重視する	現状維持	あまり重視しない	重視しない	不明
①終身雇用の維持	6.0	9.3	51.5	23.5	7.7	1.9
②評価・処遇の成果主義・業績主義化	61.1	31.7	5.6	0.8	0.0	0.8
③パートタイマー等の非正社員の戦力化	25.4	36.5	25.5	7.9	3.4	1.2

問6 貴社の非正社員が就いている役職の中で、もっとも高いものは次のどれですか。(〇は1つ) (N=646)

1	部長クラス	9.4	4	職場のリーダークラス	13.2
2	課長クラス	6.0	5	役職者はいない	65.0
3	係長クラス	2.6		不明	3.7

問7 以下の社員の雇用について今後どのようにお考えですか。(○は①～③それぞれについて1つ) (N=646)

	増やす	やや増やす	現状維持	やや減らす	減らす	不明
①非正社員全体	14.4	33.6	39.6	7.4	2.2	2.8
②管理職に就く非正社員	1.4	4.5	79.3	3.4	3.6	7.9
③非管理職だが、正社員と同等の仕事をする非正社員	9.1	31.6	50.5	2.6	1.5	4.6
④正社員及び非正社員を合わせた社員数全体	5.3	13.5	43.7	25.2	9.4	2.9

問8 貴社には労働組合はありますか。(○は1つ) (N=646)

1 ある 61.6 2 ない 37.6 不明 0.8

2. 短時間正社員制度の実態とその内容

問9 貴社では正社員の所定労働時間を一時的に短くする「短時間正社員制度」(以後、「短時間正社員制度(タイプI)」)とします)を導入していますか。(○は1つ) (N=646)

<input type="checkbox"/> 1	導入している → 付問へお進みください	28.0
<input type="checkbox"/> 2	導入していないが、検討している → 付問へお進みください	2.2
<input type="checkbox"/> 3	導入の予定はない → 問10へお進みください	69.0
	不明	0.8

付問 貴社で導入、あるいは導入を検討している短時間正社員制度(タイプI)は、以下のどのような社員を対象としていますか。(○はいくつでも) (N=195)

<input type="checkbox"/> 1	未就学の子どもを持つ正社員	77.9
<input type="checkbox"/> 2	小学校以上の就学児を持つ正社員	6.2
<input type="checkbox"/> 3	家庭内に要介護者を持つ正社員	78.5
<input type="checkbox"/> 4	自己啓発等の学習活動に取り組む正社員	2.1
<input type="checkbox"/> 5	ボランティアを含む社会活動に取り組む正社員	2.1
<input type="checkbox"/> 6	理由を問わず短時間勤務を希望する正社員全員	4.1
<input type="checkbox"/> 7	その他(具体的に:)	15.4
	不明	1.0

問10 貴社では所定労働時間をフルタイムの正社員より短く設定する「短時間正社員制度」（以後、「短時間正社員制度（タイプⅡ）」）とします）を導入していますか。（○は1つ）（N=646）

1	導入している → 付問へお進みください	6.5
2	導入していないが、検討している → 付問へお進みください	2.3
3	導入の予定はない → 問11へお進みください	89.6
	不明	1.5

付問 貴社で導入、あるいは導入を検討している短時間正社員制度（タイプⅡ）は、以下のどのような社員を対象としていますか。（○はいくつでも）（N=57）

1	未就学の子どもの持つ正社員	54.4
2	小学生以上の就学児を持つ正社員	3.5
3	家庭内に要介護者を持つ正社員	43.9
4	自己啓発等の学習活動に取り組む正社員	0.0
5	ボランティアを含む社会活動に取り組む正社員	0.0
6	理由を問わず短時間勤務を希望する正社員全員	17.5
7	短時間正社員への転換を希望するパート等の非正社員	10.5
8	短時間正社員として勤務することを希望する新規採用者	12.2
9	その他（具体的に：)	26.3
	不明	1.8

以下の設問は、短時間正社員制度（タイプⅡ）について「すべての方」にうかがいます。なお、短時間正社員制度（タイプⅡ）を検討中、または導入の予定がない場合には、「導入するとしたら」という仮定に基づいてお答えください。

問11 以下にあげる社員群に対する短時間正社員制度（タイプⅡ）の導入をどのようにお考えですか。

（○はそれぞれ1つずつ）（N=646）

		容易	やや容易	やや困難	困難	該当者なし	不明	導入容易度指数（点）
(1)勤務地からみた正社員群	①勤務地に限定のない社員	2.9	9.9	23.1	43.7	16.6	3.9	1.65
	②勤務地に限定のある社員	4.8	20.0	20.0	23.8	27.7	3.7	2.08
(2)役職・職種別に見た正社員群	③管理職	1.5	4.3	16.1	65.9		12.1	1.33
	④技術職・研究職	2.0	13.9	21.8	37.5	22.1	2.6	1.74
	⑤事務職	5.0	32.8	26.3	26.5	7.3	2.2	2.18
	⑥販売・営業職	2.0	12.8	26.6	46.0	10.1	2.5	1.67
	⑦生産・現業職	3.1	14.9	19.3	28.9	30.3	3.4	1.88
(3)その他の社員群	⑧定年前の中老年正社員	7.0	29.7	26.9	22.8	9.1	4.5	2.24
	⑨再雇用等の定年後の高齢者	26.9	36.1	13.0	8.0	12.4	3.6	2.98

（注）導入容易度指数とは、「容易」の件数×4点+「やや容易」の件数×3点+「やや困難」の件数×2点+「困難」の件数×1点を、（「合計」の件数-「該当者なし」の件数-「不明」の件数）で除した値。

問12 今後の企業経営にとって、以下にあげる生活面からみた正社員群に対して、貴社において短時間正社員制度（タイプⅡ）を導入、あるいは充実する必要があると思いますか。

(○はそれぞれ1ずつ) (N=646)

	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	不明	導入必要性 指数(点)
①未就学の子どもを持つ社員	20.0	46.1	20.3	11.6	2.0	2.76
②小学生以上の就学児を持つ社員	4.5	29.4	44.0	19.8	2.3	2.19
③家庭内に要介護者を持つ社員	27.6	50.8	11.6	8.0	2.0	3.00
④ボランティアを含む社会活動に 取り組む社員	3.1	24.6	46.3	23.7	2.3	2.07
⑤自己啓発等の学習活動に取り組む 社員	1.9	20.1	45.8	30.2	2.0	1.94
⑥理由を問わず希望する社員全員	1.1	7.6	31.3	57.9	2.2	1.51

(注) 導入必要性指数とは、「そう思う」の件数×4点+「ややそう思う」の件数×3点+「あまりそう思わない」の件数×2点+「そう思わない」の件数×1点を、「合計」の件数-「不明」の件数で除した値。

問13 短時間正社員制度（タイプⅡ）の導入による効果は何だと思えますか。(○はいくつでも)

(N=646)

1	人材の新規獲得	12.2	5	雇用の維持	54.5
2	社員の定着	21.8	6	仕事の能率の向上	17.5
3	人材の有効活用	44.9	7	社員の勤労意欲の向上	23.1
4	人件費の削減	46.9	8	その他(具体的に:)	2.9
				不明	4.8

問14 短時間正社員制度（タイプⅡ）を円滑に実施するためには、特にどういった点について対応すべきですか。(N=646)

①仕事の進め方 (○はいくつでも)

1	顧客や取引先など会社外部への 対応で支障が生じないようにする	69.7	5	労働時間編成の弾力性が低下しないようにする	21.5
2	社内での打ち合わせや 会議に支障が生じないようにする	37.5	6	配置の柔軟性が低下しないようにする	31.3
3	フルタイムの正社員に仕事の しわ寄せがいかないようにする	70.0	7	仕事の配分方法をきちんと決めておく	56.0
4	業務の引継ぎに 支障が生じないようにする	51.5	8	目標の与え方を工夫する	33.1
			9	代替要員確保のための対策を考慮しておく	22.4
			10	理解を得られるよう上司への教育を行う	27.9
			11	特別な対応策は必要ない	0.8
			12	その他(具体的に:)	0.8
				不明	2.5

②処遇面で整備すること (○はいくつでも)

1	賃金制度	90.1	5	退職金制度	52.0
2	評価制度	72.1	6	特別な対応策は必要ない	2.3
3	キャリア管理	15.6	7	その他(具体的に:)	0.2
4	人材育成策	24.5		不明	2.5

問15 短時間正社員（タイプⅡ）において、もっとも多い就労パターンは以下のどれだと思いますか。
（○は1つ）（N=646）

1	フルタイム正社員の「1/4程度」の勤務時間	3.6
2	フルタイム正社員の「1/2程度」の勤務時間	13.0
3	フルタイム正社員の「3/4程度」の勤務時間	78.9
4	その他（具体的に： 不明	1.4 3.1

問16 短時間正社員（タイプⅡ）からフルタイム正社員へ転換することを可能にすべきだと思いますか。（○は1つ）（N=646）

1	自由に転換できるようにする	5.6
2	一定の条件を満たせばできるようにする	83.9
3	転換を認めるべきではない	7.9
	不明	2.6

問17 フルタイム正社員と比べて、短時間正社員（タイプⅡ）の時間あたり賃金はどの程度が望ましいですか。（○は1つ）（N=646）

1	フルタイム正社員と同じ	13.2	4	7割程度	40.2
2	9割程度	5.9	5	6割程度以下	10.2
3	8割程度	27.1		不明	3.4

問18 以下の点について、フルタイム正社員と比較して短時間正社員（タイプⅡ）をどのように扱うべきだと思いますか。（○はそれぞれ1つずつ）（N=646）

	【A案】 フルタイム 正社員 と同様に扱う	ややAの案に 近い	ややBの案に 近い	【B案】 フルタイム 正社員とは 別に扱う	不明
①残業・休日勤務	19.2	17.5	24.8	36.2	2.3
②転勤	10.2	8.8	25.2	53.9	1.9
③配置転換	15.3	14.9	27.6	40.2	2.0
④昇進	6.0	13.5	31.6	46.9	2.0
⑤評価	14.2	23.7	26.8	33.1	2.2
⑥教育訓練	29.1	33.7	17.3	17.2	2.6
⑦担当する仕事	16.7	34.1	28.2	18.9	2.2

3. 在宅勤務の実態とその内容

問19 貴社では自宅での就労を認める在宅勤務制度を導入していますか。（○は1つ）（N=646）

1	導入している	2.8	3	導入の予定はない	91.6
2	導入していないが、検討している	4.6		不明	0.9

以下の設問は「すべての方」にうかがいます。なお、在宅勤務制度を検討中、または導入の予定がない場合には、「導入するとしたら」という仮定に基づいてお答えください。

問20 以下にあげる社員群に対する在宅勤務制度の導入を、どのようにお考えですか。

(○はそれぞれ1つずつ) (N=646)

		容易	やや容易	やや困難	困難	該当者なし	不明	導入容易度指数(点)
(1)勤務地からみた正社員群	①勤務地に限定のない社員	2.8	10.4	18.3	51.2	12.7	4.6	1.57
	②勤務地に限定のある社員	3.3	18.1	16.3	32.8	25.5	4.0	1.89
(2)役職・職種別にみた正社員群	③管理職	0.2	3.9	10.4	74.3		11.3	1.21
	④技術職・研究職	1.9	16.9	18.0	40.7	19.7	2.9	1.74
	⑤事務職	1.1	12.4	27.7	50.0	6.0	2.8	1.61
	⑥販売・営業職	1.7	11.8	14.9	60.7	8.5	2.5	1.49
	⑦生産・現業職	0.0	2.5	5.0	59.6	29.1	3.9	1.15
(3)その他の社員群	⑧定年前の中高年正社員	0.9	16.4	22.4	48.5	8.5	3.3	1.66
	⑨再雇用等の定年後の高齢者	3.6	20.6	18.6	41.5	12.7	3.1	1.84

(注) 導入容易度指数とは、「容易」の件数×4点+「やや容易」の件数×3点+「やや困難」の件数×2点+「困難」の件数×1点を、(「合計」の件数-「該当者なし」の件数-「不明」の件数)で除した値。

問21 今後の企業経営にとって、以下にあげる生活面からみた正社員群に対して、貴社において在宅勤務制度を導入、あるいは充実する必要があると思いますか。(○はそれぞれ1つずつ) (N=646)

	そう思う	ややそう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	不明	導入必要性 指数(点)
①未就学の子どもを持つ社員	6.3	38.7	22.3	30.2	2.5	2.22
②小学生以上の就学児を持つ社員	1.5	18.9	37.8	39.3	2.5	1.82
③家庭内に要介護者を持つ社員	11.3	45.5	15.3	25.4	2.5	2.44
④ボランティアを含む社会活動に取り組む社員	1.2	11.1	38.2	47.1	2.3	1.66
⑤自己啓発等の学習活動に取り組む社員	0.5	9.3	35.9	52.0	2.3	1.57
⑥理由を問わず希望する社員全員	0.2	3.9	25.9	67.8	2.3	1.35

(注) 導入必要性指数とは、「そう思う」の件数×4点+「ややそう思う」の件数×3点+「あまりそう思わない」の件数×2点+「そう思わない」の件数×1点を、(「合計」の件数-「不明」の件数)で除した値。

問22 在宅勤務制度の導入による効果は何だと思えますか。(○はいくつでも) (N=646)

1	人材の新規獲得	13.3	6	仕事の能率の向上	30.7
2	社員の定着	16.4	7	社員の勤労意欲の向上	17.8
3	人材の有効活用	44.6	8	事務所のスペースの節約	36.1
4	人件費の削減	24.5	9	その他(具体的に:)	5.3
5	雇用の維持	26.5		不明	5.4

問23 在宅勤務制度を円滑に実施するためには、こういった点について対応すべきですか。(N=646)

①仕事の進め方 (○はいくつでも)

1	顧客や取引先など会社外部への 対応で支障が生じないようにする	65.2	5	労働時間編成の弾力性が低下しないようにする	18.0
2	社内での打ち合わせや 会議に支障が生じないようにする	60.1	6	配置の柔軟性が低下しないようにする	22.9
3	通常勤務の正社員に仕事の しわ寄せがいかないようにする	59.8	7	仕事の配分方法をきちんと決めておく	54.6
4	業務の引継ぎに支障が 生じないようにする	46.9	8	目標の与え方を工夫する	52.2
			9	代替要員確保のための対策を考慮しておく	12.7
			10	理解を得られるよう上司への教育を行う	24.0
			11	特別な対応策は必要ない	0.9
			12	その他(具体的に:)	3.3
				不明	4.5

②処遇面で整備すること (○はいくつでも)

1	賃金制度	71.8	4	人材育成策	32.7
2	評価制度	77.6	5	特別な対応策は必要ない	5.4
3	キャリア管理	24.5	6	その他(具体的に:)	1.7
				不明	4.8

問24 もっとも多い在宅勤務の就労パターンは、以下にあげるどのタイプだと考えられますか。

(○は1つ) (N=646)

1	通常勤務のフルタイム正社員の「1/4程度」の勤務日数	8.8
2	通常勤務のフルタイム正社員の「1/2程度」の勤務日数	18.9
3	通常勤務のフルタイム正社員の「3/4程度」の勤務日数	17.3
4	通常勤務のフルタイム正社員とほぼ同じ勤務日数	44.7
5	その他(具体的に:)	4.5
	不明	5.7

問25 在宅勤務から通常の勤務形態へ転換することを可能にすべきだと思いますか(○は1つ) (N=646)

1	自由に転換できるようにする	10.1
2	一定の条件を満たせば転換できるようにする	75.7
3	転換を認めるべきではない	8.8
	不明	5.4

問26 以下の点について、通常勤務者と比較して在宅勤務者をどのように扱うべきだと思いますか。

(○はそれぞれに1つずつ) (N=646)

	【A案】 通常勤務の 正社員 と同様に扱う	ややAの案に 近い	ややBの案に 近い	【B案】 通常勤務の 正社員とは 別に扱う	不明
①残業・休日勤務	10.7	7.6	14.1	63.2	4.5
②転勤	10.4	4.8	17.0	63.8	4.0
③配置転換	11.1	7.1	20.9	56.8	4.0
④昇進	15.0	12.4	21.8	46.6	4.2
⑤賃金	14.9	15.5	20.9	44.6	4.2
⑤評価	14.6	19.5	20.4	41.5	4.0
⑥教育訓練	19.8	25.9	16.4	33.7	4.2
⑦担当する仕事	11.6	18.6	25.2	40.6	4.0

4. ジョブシェアリングの実態とその内容

問27 貴社ではジョブシェアリング（ある仕事を他の誰かと2人で労働時間を分担しつつ行い、評価・処遇についても2人セットで受ける働き方）を導入していますか。（○は1つ）（N=646）

1 導入している	1.2	3 導入の予定はない	95.0
2 導入していないが、検討している	2.6	不明	1.1

以下の設問は「すべての方」にうかがいます。なお、ジョブシェアリングを検討中、または導入の予定がない場合には、「導入するとしたら」という仮定に基づいてお答えください。

問28 以下にあげる社員群に対するジョブシェアリングの導入を、どのようにお考えですか。（N=646）

(○はそれぞれ1つずつ)

		容易	やや 容易	やや 困難	困難	該当者 なし	不明	導入容易度 指数(点)
(1) 勤務地からみた 正社員群	①勤務地に限定のない社員	1.5	9.8	18.9	53.6	12.2	4.0	1.51
	②勤務地に限定のある社員	1.2	15.8	18.9	35.1	25.1	3.9	1.76
(2) 役職・職種別に みた正社員群	③管理職	0.2	1.5	9.1	78.0	11.1		1.14
	④技術職・研究職	1.2	9.4	15.6	50.2	19.8	3.7	1.50
	⑤事務職	2.6	26.2	25.1	37.0	6.2	2.9	1.94
	⑥販売・営業職	1.2	11.6	23.5	51.4	9.0	3.3	1.57
	⑦生産・現業職	2.8	16.6	16.6	32.2	27.9	4.0	1.86
(3) その他の社員群	⑧定年前の中老年正社員	3.1	25.1	21.7	39.2	7.9	3.1	1.91
	⑨再雇用等の定年後の高齢	7.7	33.9	14.2	28.3	12.4	3.4	2.25

(注) 導入容易度指数とは、「容易」の件数×4点+「やや容易」の件数×3点+「やや困難」の件数×2点+「困難」の件数×1点を、(「合計」の件数-「該当者なし」の件数-「不明」の件数)で除した値。

問29 ジョブシェアリングの導入による効果は何だと思えますか。(〇はいくつでも) (N=646)

1	人材の新規獲得	6.2	5	雇用の維持	60.5
2	社員の定着	7.1	6	仕事の能率の向上	17.3
3	人材の有効活用	38.2	7	社員の勤労意欲の向上	8.7
4	人件費の削減	36.7	8	その他(具体的に:)	3.3
				不明	5.7

問30 ジョブシェアリングを実施する場合、仕事を分担するパートナーは以下のどの方法で見つけることが望ましいと思えますか。(〇は1つだけ) (N=646)

1	ジョブシェアリングを行う本人が主体となってパートナーを見つける	21.2
2	会社が主体となって見つける	74.1
	不明	4.6

問31 ジョブシェアリングを円滑に実施するためには、どういった点について対応すべきですか。

(〇はいくつでも) (N=646)

1	パートナー同士が円滑なコミュニケーションをとれるようにする	71.7	4	能力要件を明確化しておく	34.2
2	責任の所在を明確化しておく	82.7	5	仕事内容を明確化しておく	77.1
3	賃金配分をルール化しておく	65.9	6	特別な対応策は必要ない	0.6
			7	その他(具体的に:)	0.6
				不明	4.2

「多様就業型ワークシェアリング制度導入意識調査」【個人調査】
—調査票・単純集計結果—

I あなたについて

問1 あなたの性別は。(n=2166)

1	男	49.7 (1076)
2	女	50.3 (1089)
	不明	0.0 (1)

問2 あなたの年齢は。(n=2166)
平均 40.4 歳

問3 あなたの最終学歴は。(○印は1つ) (n=2166)

1	中学校卒	3.6 (77)
2	高校卒	37.1 (804)
3	専門学校・各種学校卒	12.9 (280)
4	短大・高専卒	14.1 (306)
5	大学卒	28.9 (626)
6	大学院卒	2.9 (63)
	不明	0.5 (10)

問4 あなたの家族構成についてお伺いします。

①配偶者の有無 (n=2166)

1	有	73.0 (1582)
2	無	26.5 (573)
	不明	0.5 (11)

②子どもの有無 (n=2166)

1	有	67.6 (1464)
2	無	31.7 (686)
	不明	0.7 (16)

→ 付問 どの年齢層の子どもがいますか。
(○印はいくつでも) (n=1464)

1	未就学	27.9 (409)
2	小学生・中学生	37.5 (549)
3	高校生以上	56.8 (832)
	不明	0.5 (7)

③同居する親の有無 (n=2166)

1	有	29.4 (637)
2	無	70.1 (1519)
	不明	0.5 (10)

④あなたが介護する家族の有無 (n=2166)

1	有	10.4 (225)
2	無	88.7 (1921)
	不明	0.9 (20)

問5 あなたの世帯の中で最も収入が多い人は。(○印は1つ) (n=2166)

1	あなた自身	47.8 (1035)
2	配偶者	37.5 (812)
3	同居する子ども(子どもからの仕送りを含む)	1.1 (24)
4	同居する親(親からの仕送りを含む)	12.3 (266)
5	その他	0.8 (17)
	不明	0.6 (12)

問6 あなたの世帯の年間所得は。(○印は1つ) (n=2166)

1	200万円未満	4.0 (86)
2	200~400万円未満	17.3 (375)
3	400~600万円未満	26.1 (565)
4	600~800万円未満	22.3 (484)
5	800~1,000万円未満	15.9 (344)
6	1,000万円以上	12.7 (276)
	不明	1.7 (36)

II あなたの働き方の現状

問7 あなたは所得を得るために働いたことがありますか。(○印は1つ) (n=2166)

1	現在、働いている	80.2 (1737)
2	過去に働いたことはあるが、現在は働いていない	18.4 (399)
3	働いたことがない	1.1 (23)
	不明	0.3 (7)

→ 付問 現在の会社を含め、これまで何社で働いたことがありますか。(○印は1つ)
(注) 学生時代に経験した仕事は除く (n=1737)

1	1社	34.5 (600)
2	2~3社	42.4 (736)
3	4~5社	15.0 (260)
4	6社以上	6.1 (106)
	不明	2.0 (35)

問8 あなたが働いて得ている年間所得は。(○印は1つ) (n=1737)

1	100万円未満	15.1 (263)
2	100~200万円未満	14.3 (249)
3	200~400万円未満	27.7 (482)
4	400~600万円未満	19.9 (345)
5	600~800万円未満	11.2 (194)
6	800~1,000万円未満	7.1 (124)
7	1,000万円以上	3.8 (66)
	不明	0.8 (14)

問9 あなたは以下のどれにあたりますか。(○印は1つ) (n=1737)

1	正社員	66.5 (1155)
2	パート・アルバイト	22.7 (395)
3	契約社員・嘱託社員	6.2 (108)
4	派遣社員	2.9 (50)
5	その他	1.4 (25)
	不明	0.2 (4)

問10 あなたの職種は。(○印は1つ) (n=1737)

1	管理職	13.2 (229)
2	技術職・研究職	22.6 (392)
3	事務職	21.6 (375)
4	販売・営業職	20.8 (362)
5	生産・現業職	10.4 (181)
6	その他	10.6 (184)
	不明	0.8 (14)

問11 現在、あなたが勤務している会社（派遣されている会社）での勤続期間は。（○印は1つ）
(n=1737)

1	1年未満	14.3 (249)
2	1~3年未満	20.0 (347)
3	3~5年未満	11.7 (204)
4	5~10年未満	17.0 (296)
5	10~15年未満	12.5 (217)
6	15~20年未満	7.1 (123)
7	20年以上	17.0 (296)
	不明	0.3 (5)

問12 現在、あなたが勤務している会社（派遣されている会社）の正社員数は。（○印は1つ）
(n=1737)

1	49人以下	32.9 (572)
2	50~99人	9.8 (171)
3	100~299人	12.8 (223)
4	300~999人	12.1 (211)
5	1,000~4,999人	12.2 (212)
6	5,000人以上	11.0 (191)
7	わからない	8.7 (151)
	不明	0.3 (6)

問13 現在、あなたが勤務している会社（派遣されている会社）の主な業種は。（○印は1つ）
(n=1737)

1	建設業	5.9 (103)
2	製造業	21.7 (377)
3	電気・ガス・熱供給・水道業	1.8 (31)
4	情報通信業	6.3 (109)
5	運輸業	4.4 (77)
6	卸売・小売業	13.6 (236)
7	金融・保険業、不動産業	6.9 (119)
8	飲食店、宿泊業	3.3 (57)
9	サービス業	18.5 (322)
10	その他	17.1 (297)
	不明	0.5 (9)

問14 現在、あなたが勤務している会社（派遣されている会社）での、あなたの勤務の状況についてお答えください。

①平均勤務時間（残業時間を含む実労働時間）
(n=1721) 平均 37.6 時間／1週間

②平均勤務日数
(n=1675) 平均 5.0 日／1週間

③ふだん残業がありますか (n=1737)

1	はい	54.6 (948)	→ 付問	1週間当たりの平均残業時間は。(n= 934)
2	いいえ	45.0 (781)		平均 9.1 時間／1週間
	不明	0.4 (8)		

問15 あなたが現在勤務している会社（派遣されている会社）で「転居を伴う異動（転勤）」を経験したことがありますか。(n=1737)

1	はい	14.7 (255)	→ 付問	これまでに転勤した回数は。(n= 246)
2	いいえ	85.0 (1476)		平均 2.8回
	不明	0.3 (6)		

問16 総合的に見て、あなたは現在の仕事に満足していますか。(○印は1つ) (n=1737)

1	満足している	17.4 (303)
2	どちらかと言えば満足している	51.4 (893)
3	どちらかと言えば満足していない	21.5 (374)
4	満足していない	9.2 (159)
	不明	0.5 (8)

★問17では「ジョブシェアリング」についてお伺いします。
「ジョブシェアリング」とは、担当している仕事について、他の誰かと2人で労働時間を分担して
行い、評価・処遇についても2人でセットで受けることを言います。

問17(1)現在、あなたが担当している仕事では「ジョブシェアリング」が可能ですか。(○印は1つ)
(n=1737)

1	可能である	19.6 (341)
2	工夫をすれば可能である	36.6 (636)
3	不可能である	42.4 (737)
	不明	1.3 (23)

(2)もし「ジョブシェアリング」をするとしたら、以下のA案とB案、どちらの方法で分担する
方がよいと思いますか。(○印は1つ) (n=1737)

【A案】1日あたりの所定労働時間を分担(例：午前担当、午後担当)
【B案】1週あたりの所定労働日数を分担(例：月～水担当、木～土担当)

1	A案がよい	12.2 (212)
2	どちらかと言えばA案がよい	15.8 (274)
3	どちらかと言えばB案がよい	40.6 (705)
4	B案がよい	27.6 (479)
	不明	3.9 (67)

Ⅲ 配偶者の働き方の現状

★「配偶者のいる方のみ」お答え下さい。「配偶者のいない方」は問26へお進み下さい。

問18 配偶者の年齢は。(n=1580)
平均 43.9歳

問19 配偶者の最終学歴は。(○印は1つ) (n=2166)

1	中学校卒	2.8 (60)
2	高校卒	31.1 (674)
3	専門学校・各種学校卒	7.5 (162)
4	短大・高専卒	9.6 (208)
5	大学卒	20.5 (443)
6	大学院卒	1.3 (28)
7	在学中である	0.1 (2)
	不明	27.2 (589)

問20 配偶者は所得を得るために働いたことがありますか。(○印は1つ) (n=2166)

1	現在、働いている	54.5 (1181)
2	過去に働いたことはあるが、現在は働いていない	16.3 (353)
3	働いたことがない	2.0 (44)
	不明	27.1 (588)

付問 配偶者は現在の会社を含め、これまで何社で働いたことがありますか。(○印は1つ)
(注) 学生時代に経験した仕事は除く (n=1181)

1	1社	32.6 (385)
2	2~3社	47.2 (557)
3	4~5社	15.7 (185)
4	6社以上	3.0 (36)
	不明	1.5 (18)

問21 配偶者は以下のどれにあたりますか。(○印は1つ) (n=1181)

1	会社役員・経営者	6.7 (79)
2	正社員	55.8 (659)
3	パート・アルバイト	21.9 (259)
4	契約社員・嘱託社員	3.9 (46)
5	派遣社員	1.0 (12)
6	自営(自営業/自営業)・フリーランサー	6.1 (72)
7	その他	4.4 (52)
	不明	0.2 (2)

問22 配偶者の現在勤務している会社(派遣されている会社)での勤続期間は。(○印は1つ)
(n=1181)

1	1年未満	9.3 (110)
2	1~3年未満	14.7 (174)
3	3~5年未満	10.2 (120)
4	5~10年未満	15.2 (180)
5	10~15年未満	15.5 (183)
6	15~20年未満	8.9 (105)
7	20年以上	25.5 (301)
	不明	0.7 (8)

問23 現在、配偶者が勤務している会社(派遣されている会社)の正社員数は。(○印は1つ)
(n=1181)

1	49人以下	35.1 (415)
2	50~99人	8.6 (101)
3	100~299人	9.6 (113)
4	300~999人	10.5 (124)
5	1,000~4,999人	8.1 (96)
6	5,000人以上	10.3 (122)
7	わからない	16.2 (191)
	不明	1.6 (19)

問24 現在、配偶者が勤務している会社（派遣されている会社）の主な業種は。（○印は1つ）

		(n=1181)	
1	建設業	7.6	(90)
2	製造業	18.6	(220)
3	電気・ガス・熱供給・水道業	2.6	(31)
4	情報通信業	4.7	(56)
5	運輸業	5.2	(61)
6	卸売・小売業	11.5	(136)
7	金融・保険業、不動産業	6.3	(74)
8	飲食店、宿泊業	3.5	(41)
9	サービス業	17.1	(202)
10	その他	21.7	(256)
	不明	1.2	(14)

問25 配偶者は「残業」「転居を伴う異動（転勤）」が多いと思いますか。（○印はそれぞれ1つ）

		多いと思う	どちらかと言え ば多いと思う	どちらかと言え ば多いとは思わ ない	多いとは思 わない	不明
①	残業 (n=1181)	25.6 (302)	18.0 (212)	14.0 (165)	40.9 (483)	1.6 (19)
②	転居を伴う異動(転勤) (n=1181)	4.1 (49)	6.0 (71)	7.5 (88)	74.3 (877)	8.1 (96)

IV 働き方に対する希望

問26 将来、あなたはどのような仕事に就くことを目標としていますか。（○印は1つ） (n=2166)

1	正社員	51.8 (1123)	→付問 どのようなキャリアを希望しますか。 (○印は1つ) (n=1123)	1	管理職	27.9 (313)
2	パート・アルバイト	20.5 (445)		2	専門職	57.3 (643)
3	契約社員・嘱託社員	3.3 (71)		3	その他	3.8 (43)
4	派遣社員	1.2 (26)			不明	11.0 (124)
5	自営(自営兼扱いを含む)・フリーランサー	9.1 (198)				
6	その他	1.8 (38)				
7	働くつもりがない	10.3 (223)				
	不明	1.9 (42)				

問27 以下のような働き方についてあなたはどのように思いますか。（○印はそれぞれ1つ）

	賛成である	どちらかと言え ば賛成である	どちらかと言え ない	どちらかと言え ば反対である	反対である	不明
①会社に求められれば転勤する (n=2166)	7.5 (162)	16.3 (353)	29.4 (636)	20.4 (442)	24.9 (540)	1.5 (33)
②会社に求められれば残業・休日出勤をする (n=2166)	13.1 (284)	36.4 (789)	25.9 (560)	15.9 (345)	7.4 (161)	1.2 (27)
③会社に求められれば仕事が変わってもよい (n=2166)	5.5 (120)	16.3 (352)	35.8 (776)	24.4 (529)	16.7 (361)	1.3 (28)

★以下の問28～問31では、「短時間正社員」についてお伺いします。

「短時間正社員」とは働く時間が短い正社員のことを言います。

問28 下記にあげた「ライフステージ」を想定して、各ステージごとにあなたが理想とする働き方をお答え下さい。(○印はそれぞれ1つ)

① あなたは「短時間正社員」という働き方を希望しますか。					
【あなたのライフステージ】	1. 希望する	2. する といえ ば希望 する	3. どちら か ない 言え ば希望 し	4. 希望 しない	不明
① 子どもが未就学の時期 (n=2166)	37.0 (802)	19.0 (412)	10.8 (235)	30.7 (665)	2.4 (52)
② 子どもが小学生・中学生の時期 (n=2166)	25.3 (549)	29.2 (632)	15.3 (331)	27.4 (593)	2.8 (61)
③ 子どもが高校生・大学生の時期 (n=2166)	13.5 (292)	20.1 (435)	22.9 (495)	40.8 (884)	2.8 (60)
④ 子どもが経済的に自立した時期 (n=2166)	14.2 (308)	16.9 (367)	18.7 (406)	47.3 (1025)	2.8 (60)
⑤ 介護を必要とする家族がいる時期 (n=2166)	38.4 (832)	31.9 (691)	10.9 (236)	16.1 (348)	2.7 (59)
⑥ あなたが60歳代前半の高齢期の時期 (n=2166)	36.0 (779)	35.0 (759)	12.0 (259)	14.5 (315)	2.5 (54)
⑦ あなたが自己啓発等の学習活動に取り 組みたいと考える時期 (n=2166)	31.5 (682)	40.1 (869)	13.3 (289)	12.6 (272)	2.5 (54)
⑧ あなたがボランティアを含む社会活動 に取り組みたいと考える時期 (n=2166)	26.0 (563)	41.2 (893)	15.5 (336)	14.7 (319)	2.5 (55)

② 配偶者に対して「短時間正社員」という働き方を希望しますか。					
【あなたのライフステージ】	1. 希望する	2. する といえ ば希望 する	3. どちら か ない 言え ば希望 し	4. 希望 しない	不明
① 子どもが未就学の時期 (n=2166)	29.6 (642)	18.8 (408)	10.1 (218)	36.7 (795)	4.8 (103)
② 子どもが小学生・中学生の時期 (n=2166)	21.9 (475)	22.9 (497)	12.7 (274)	37.5 (813)	4.9 (107)
③ 子どもが高校生・大学生の時期 (n=2166)	12.3 (267)	18.0 (389)	18.3 (396)	46.3 (1002)	5.2 (112)
④ 子どもが経済的に自立した時期 (n=2166)	10.7 (231)	14.6 (317)	18.2 (394)	51.1 (1106)	5.4 (118)
⑤ 介護を必要とする家族がいる時期 (n=2166)	28.8 (623)	32.7 (708)	10.7 (231)	22.4 (486)	5.4 (118)
⑥ あなたが60歳代前半の高齢期の時期 (n=2166)	26.5 (575)	31.2 (675)	14.2 (307)	22.5 (487)	5.6 (122)
⑦ あなたが自己啓発等の学習活動に取り 組みたいと考える時期 (n=2166)	19.7 (426)	28.3 (614)	17.1 (370)	29.5 (639)	5.4 (117)
⑧ あなたがボランティアを含む社会活動 に取り組みたいと考える時期 (n=2166)	17.8 (386)	28.8 (624)	17.7 (383)	30.2 (654)	5.5 (119)

問29 現時点で、あなたは「短時間正社員」という働き方を希望しますか。(○印は1つ) (n=2166)

1	希望する	18.0 (389)
2	どちらかと言えば希望する	19.3 (418)
3	どちらかと言えば希望しない	18.6 (403)
4	希望しない	42.9 (929)
	不明	1.2 (27)

→付問1 「短時間正社員」という働き方をするとしたら、以下のA案とB案のどちらがよい
 思いますか。(○印は1つ) (n=1210)

【A案】 育児等の特定の理由で、一定期間のみ短時間正社員で働きたい
【B案】 期間を特に定めず、短時間正社員で働きたい

1	A案がよい	27.5 (333)
2	どちらかと言えばA案がよい	21.9 (265)
3	どちらかと言えばB案がよい	25.6 (310)
4	B案がよい	23.9 (289)
	不明	1.1 (13)

→付問2 フルタイム正社員に比べて、どの程度の勤務時間を希望しますか。(○印は1つ)
 (n=1210)

1	フルタイム正社員の「1/4程度」の勤務時間	5.8 (70)
2	フルタイム正社員の「1/2程度」の勤務時間	53.7 (650)
3	フルタイム正社員の「3/4程度」の勤務時間	39.8 (481)
	不明	0.7 (9)

→付問3 フルタイム正社員に比べて、短時間正社員の「時間あたり賃金」はどの程度の水準
 までならば受け入れられますか。(○印は1つ) (n=1210)

1	フルタイム正社員と同じでなければ受け入れられない	21.2 (257)
2	9割程度	25.7 (311)
3	8割程度	37.2 (450)
4	7割程度	13.1 (158)
6	6割程度以下	2.6 (31)
	不明	0.2 (3)

問30 「短時間正社員」という働き方をするとしたら、仕事の進め方に関して、主にどのような問題
 が生じるとお考えですか。(○印はいくつでも) (n=2166)

1	顧客や取引先など会社外部への対応で支障が生ずる	48.1 (1042)
2	フルタイム正社員に仕事のしわ寄せがいく	44.0 (954)
3	仕事の配分が難しい	47.1 (1020)
4	社内での打ち合わせや会議に支障が生ずる	39.9 (864)
5	業務の引き継ぎが難しい	37.0 (802)
6	他の社員とのコミュニケーションが取りづらくなる	32.2 (697)
7	責任の所在があいまいになる	43.4 (939)
8	キャリア形成が難しい	23.9 (517)
9	上司の理解を得るのが難しい	23.6 (512)
10	その他	1.6 (35)
11	問題はない	2.4 (53)
12	わからない	4.4 (96)
	不明	1.6 (34)

問31 「短時間正社員」という働き方をするとしたら、処遇上、主にどのような点が心配ですか。
(○印はいくつでも) (n=2166)

1	賃金の減少	75.3 (1632)
2	退職金の取り扱い	50.0 (1084)
3	昇進の取り扱い	35.7 (774)
4	公的年金の取り扱い	44.9 (973)
5	その他の福利厚生取り扱い	29.6 (641)
6	希望した時にフルタイム正社員になれるかどうか	52.1 (1129)
7	その他	1.6 (35)
8	心配はない	1.7 (37)
9	わからない	5.3 (114)
	不明	1.5 (32)

★以下の問32～問35では、「在宅勤務」についてお伺いします。
「在宅勤務」とはオフィスへ出勤せずに、自宅で勤務することを言います。

問32 下記にあげた「ライフステージ」を想定して、各ステージごとにあなたが理想とする働き方をお答え下さい。(○印はそれぞれ1つ)

【あなたのライフステージ】	① あなたは「在宅勤務」という働き方を希望しますか。				
	1. 希望する	2. どちらかといえば希望する	3. どちらかと言えれば希望しない	4. 希望しない	不明
① 子どもが未就学の時期 (n=2166)	40.6 (880)	26.1 (566)	10.3 (223)	21.2 (459)	1.8 (38)
② 子どもが小学生・中学生の時期 (n=2166)	24.8 (537)	34.1 (739)	16.1 (348)	23.2 (503)	1.8 (39)
③ 子どもが高校生・大学生の時期 (n=2166)	13.2 (285)	21.1 (457)	27.8 (603)	35.8 (776)	2.1 (45)
④ 子どもが経済的に自立した時期 (n=2166)	12.7 (276)	16.7 (361)	23.2 (503)	45.1 (976)	2.3 (50)
⑤ 介護を必要とする家族がいる時期 (n=2166)	40.2 (871)	34.9 (756)	9.3 (202)	13.7 (296)	1.9 (41)
⑥ あなたが60歳代前半の高齢期の時期 (n=2166)	31.3 (678)	37.2 (806)	13.9 (301)	15.8 (343)	1.8 (38)
⑦ あなたが自己啓発等の学習活動に取り組みたいと考える時期 (n=2166)	26.7 (579)	38.3 (830)	16.1 (349)	16.8 (363)	2.1 (45)
⑧ あなたがボランティアを含む社会活動に取り組みたいと考える時期 (n=2166)	25.4 (550)	37.9 (821)	16.1 (349)	18.7 (404)	1.9 (42)

② 配偶者に対して「在宅勤務」という働き方を希望しますか。

	1. 希望する	2. どちらかといえば希望する	3. どちらかといえば希望しない	4. 希望しない	不明
【あなたのライフステージ】					
① 子どもが未就学の時期 (n=2166)	28.8 (624)	21.7 (469)	10.5 (228)	33.3 (721)	5.7 (124)
② 子どもが小学生・中学生の時期 (n=2166)	22.1 (479)	23.6 (511)	13.5 (292)	34.8 (754)	6.0 (130)
③ 子どもが高校生・大学生の時期 (n=2166)	13.6 (294)	18.7 (404)	19.9 (432)	41.8 (906)	6.0 (130)
④ 子どもが経済的に自立した時期 (n=2166)	12.1 (262)	15.0 (324)	20.4 (441)	46.4 (1004)	6.2 (135)
⑤ 介護を必要とする家族がいる時期 (n=2166)	29.6 (642)	32.0 (693)	10.2 (221)	21.7 (470)	6.5 (140)
⑥ あなたが60歳代前半の高齢期の時期 (n=2166)	22.3 (483)	30.1 (651)	15.1 (328)	26.0 (564)	6.5 (140)
⑦ あなたが自己啓発等の学習活動に取り組みたいと考える時期 (n=2166)	17.7 (384)	26.6 (577)	18.6 (403)	30.7 (664)	6.4 (138)
⑧ あなたがボランティアを含む社会活動に取り組みたいと考える時期 (n=2166)	17.3 (374)	26.0 (564)	18.6 (402)	31.8 (689)	6.3 (137)

問33 現時点で、あなたは「在宅勤務」という働き方を希望しますか。(○印は1つ) (n=2166)

1 希望する	16.5 (357)
2 どちらかといえば希望する	22.4 (485)
3 どちらかといえば希望しない	20.3 (439)
4 希望しない	40.1 (869)
不明	0.7 (16)

→付問 通常のフルタイム正社員の勤務日数と比べ、どの程度を「在宅で勤務したい」と考えますか。(○印は1つ) (n=1281)

1 「1/4程度」	21.8 (279)
2 「1/2程度」	34.0 (436)
3 「3/4程度」	17.9 (229)
4 ほぼ同じ勤務日数	25.3 (324)
不明	1.0 (13)

問34 「在宅勤務」という働き方をするとしたら、仕事の進め方に関して、主にどのような問題が生じると思いますか。(〇印はいくつでも) (n=2166)

1	顧客や取引先など会社外部への対応で支障が生ずる	36.1 (782)
2	通常勤務の正社員に仕事のしわ寄せがいく	19.0 (412)
3	仕事の配分が難しい	35.5 (769)
4	社内での打ち合わせや会議に支障が生ずる	53.8 (1166)
5	業務の引き継ぎが難しい	37.5 (812)
6	他の社員とのコミュニケーションが取りづらくなる	64.7 (1402)
7	責任の所在があいまいになる	24.0 (520)
8	キャリア形成が難しい	17.2 (372)
9	上司の理解を得るのが難しい	22.5 (488)
10	その他	2.0 (43)
11	問題はない	2.7 (59)
12	わからない	9.5 (206)
	不明	2.2 (47)

問35 「在宅勤務」という働き方をするとしたら、処遇上、主にどのような点が心配ですか。(〇印はいくつでも) (n=2166)

1	賃金の減少	55.6 (1205)
2	退職金の取り扱い	31.9 (690)
3	昇進の取り扱い	31.1 (673)
4	公的年金の取り扱い	31.2 (675)
5	その他の福利厚生取り扱い	25.4 (551)
6	希望した時に通常勤務の正社員になれるかどうか	41.1 (891)
7	その他	2.0 (43)
8	心配はない	6.0 (130)
9	わからない	17.1 (370)
	不明	2.4 (51)

①

図表3-2-7 制度の導入状況 (N=646)

(単位：%)

	導入	検討中	導入予定なし	不明
短時間正社員制度Ⅰ	28.0	2.2	69.0	0.8
短時間正社員制度Ⅱ	6.5	2.3	89.6	1.5
在宅勤務制度	2.8	4.6	91.6	0.9
ジョブシェアリング	1.2	2.6	95.0	1.1

(注) 「短時間正社員制度Ⅰ」とは、正社員の所定労働時間を一時的に短くする短時間正社員制度のことを指し、「短時間正社員制度Ⅱ」とは、所定労働時間をフルタイムの正社員より短く設定する短時間正社員制度のことを指す。

②

図表3-2-8 短時間正社員制度ⅠまたはⅡを導入(あるいは検討中)とする企業における各制度の対象者

(単位：%)

	未就学の子どもを持つ正社員	小学生以上の就学児を持つ正社員	家庭内に要介護者を持つ正社員	学習活動に取り組む正社員	社会活動に取り組む正社員	希望する正社員全員	転換を希望する非正社員	新規採用者	その他	不明
短時間正社員制度Ⅰ (N=195)	77.9	6.2	78.5	2.1	2.1	4.1	/	/	15.4	1.0
短時間正社員制度Ⅱ (N=57)	54.4	3.5	43.9	-	-	17.5	10.5	12.2	26.3	1.8

(注) 「転換を希望する非正社員」「新規採用者」は、短時間正社員制度Ⅰでは選択肢がない。

③

図表3-2-14 制度の導入効果 (N=646)

(単位：%)

	人材の新規獲得	社員の定着	人材の有効活用	人件費の削減	雇用の維持	仕事の能率の向上	社員の勤労意欲の向上	事務所のスペースの節約	その他	不明
短時間正社員制度Ⅱ	12.2	21.8	44.9	46.9	54.5	17.5	23.1	/	2.9	4.8
在宅勤務制度	13.3	16.4	44.6	24.5	26.5	30.7	17.8	36.1	5.3	5.4
ジョブシェアリング	6.2	7.1	38.2	36.7	60.5	17.3	8.7	/	3.3	5.7

図表3-2-15 制度の円滑実施における留意点
【仕事の進め方の留意点】 (N=646)

(単位：%)

	顧客等 会社外 部への 対応に 支障	社内 の 打合せ や 会議 に 支障	フル タイム 正 社員 への し わ 寄せ	業務 の 引 継 ぎ	労働 時 間 編 成 の 弾 力 性 低 下	配置 柔 軟 性 の 低 下	仕事 の 配 分 方 法	目標 の 与 え 方	代替 要 員 確 保 対 策	上司 へ の 教 育	特別 な 対 応 策 は 必 要 な い	その他	不明
短時間 正社員制度II	69.7	37.5	70.0	51.5	21.5	31.3	56.0	33.1	22.4	27.9	0.8	0.8	2.5
在宅勤務制度	65.2	60.1	59.8	46.9	18.0	22.9	54.6	52.2	12.7	24.0	0.9	3.3	4.5

(注) ジョブシェアリングに対する類似の調査結果分析は別途行うので、ここでは短時間正社員制度と在宅勤務制度のみを取り上げる。

図表3-2-16 制度の円滑実施における留意点
【処遇面の留意点】 (N=646)

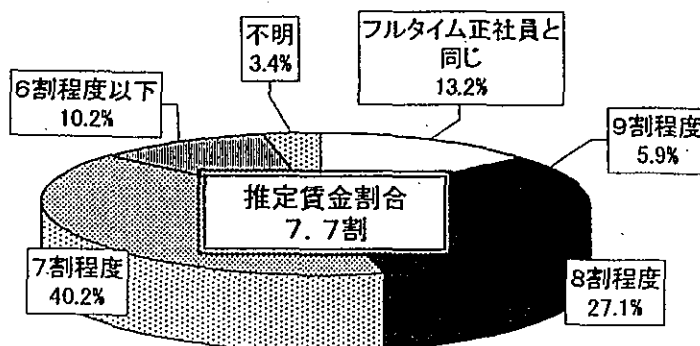
(単位：%)

	賃金制 度	評価制 度	キャリ ア管理	人材育 成策	退職金 制度	特別 な 対 応 策 は 必 要 な い	その他	不明
短時間 正社員制度 II	90.1	72.1	15.6	24.5	52.0	2.3	0.2	2.5
在宅勤務制度	71.8	77.6	24.5	32.7		5.4	1.7	4.8

(注) ジョブシェアリングに対する同様の質問は別途行っているため、ここでは短時間正社員制度と在宅勤務制度のみを取り上げる。

図表3-2-22 短時間正社員制度(II)の時間当たり賃金水準

(単位：%)



(注1) 推定賃金割合は、「フルタイム正社員と同じ」の件数×10割+「9割程度」の件数×9割+「8割程度」の件数×8割+「7割程度」の件数×7割+「6割程度以下」の件数×6割を、(646件-「不明」の件数)で除した値。同割合が高いほど、フルタイム正社員に近い賃金水準を考えていることを示している。
(注2) 在宅勤務制度、ジョブシェアリング制度に対する同様の質問は行っていないため、ここでは短時間正社員制度のみを取り上げる。

図表3-2-23 通常勤務のフルタイム正社員と比較した人事管理上の扱い
(N=646)

(単位：%)

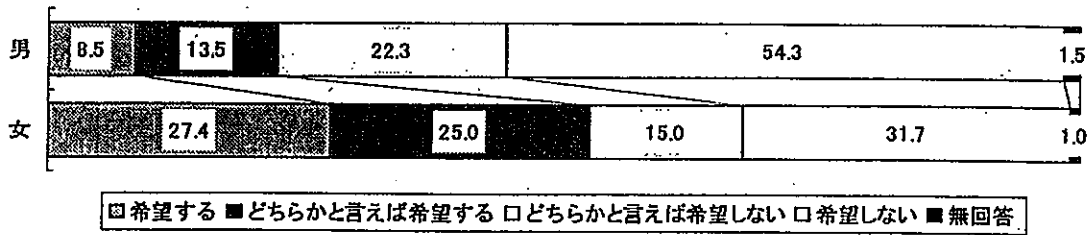
	(通常勤務の)フルタイム正社員と同様に扱う【A案】	ややA案に近い	ややB案に近い	(通常勤務の)フルタイム正社員とは別に扱う【B案】	不明	近接度指数(点)	
短時間正社員制度Ⅱ	残業・休日勤務	19.2	17.5	24.8	36.2	2.3	2.20
	転勤	10.2	8.8	25.2	53.9	1.9	1.75
	配置転換	15.3	14.9	27.6	40.2	2.0	2.05
	昇進	6.0	13.5	31.6	46.9	2.0	1.78
	評価	14.2	23.7	26.8	33.1	2.2	2.19
	教育訓練	29.1	33.7	17.3	17.2	2.6	2.77
	担当する仕事	16.7	34.1	28.2	18.9	2.2	2.50
在宅勤務制度	残業・休日勤務	10.7	7.6	14.1	63.2	4.5	1.64
	転勤	10.4	4.8	17.0	63.8	4.0	1.60
	配置転換	11.1	7.1	20.9	56.8	4.0	1.71
	昇進	15.0	12.4	21.8	46.6	4.2	1.96
	賃金	14.9	15.5	20.9	44.6	4.2	2.01
	評価	14.6	19.5	20.4	41.5	4.0	2.08
	教育訓練	19.8	25.9	16.4	33.7	4.2	2.33
	担当する仕事	11.6	18.6	25.2	40.6	4.0	2.01

(注1)ジョブシェアリングに対する同様の質問は行っていないため、ここでは短時間正社員制度と在宅勤務制度のみを取り上げる。

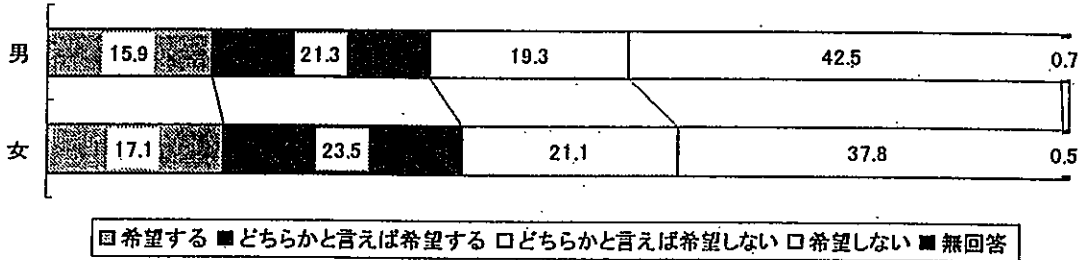
(注2)短時間正社員制度の賃金については、すでに明らかにしているので、ここでは在宅勤務制度のみ扱う。

(注3)近接度指数は、「【A案】(通常勤務の)フルタイム正社員と同様に扱う」×4+「ややAの案に近い」×3+「ややBの案に近い」×2+「【B案】(通常勤務の)フルタイム正社員とは別に扱う」×1を、(100-不明の回答比率)で除した値。指数が高いほど、通常勤務のフルタイム正社員に近い扱いを考えていることを示している。

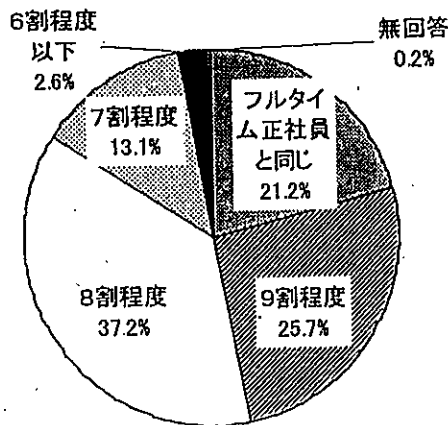
図表2-2-38① 現時点での多様な働き方の希望(短時間正社員)



図表2-2-38② 現時点での多様な働き方の希望(在宅勤務)



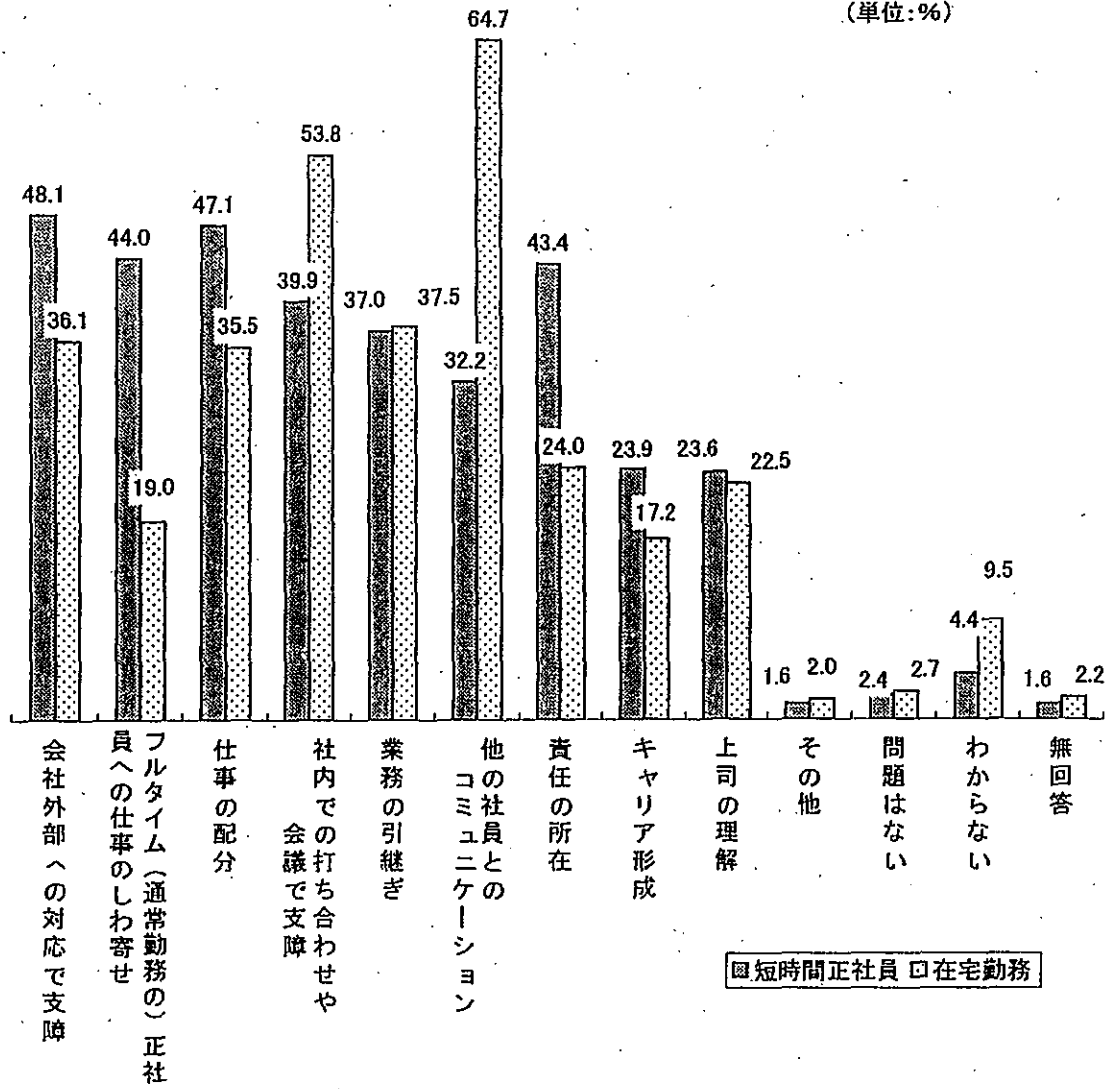
図表2-2-41 「短時間正社員」として働く場合に希望する時間当たり賃金水準 (N=1210)



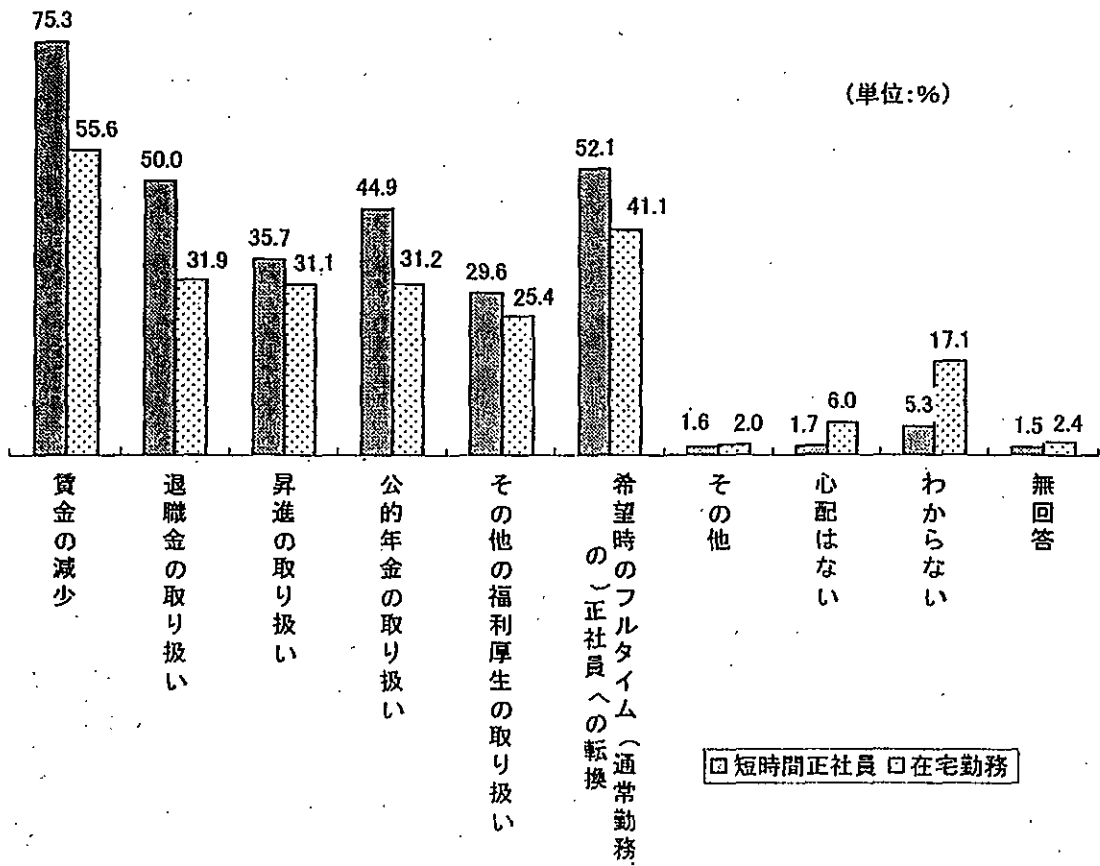
図表2-2-43 仕事の進め方に関する問題点 (N=2166)

9

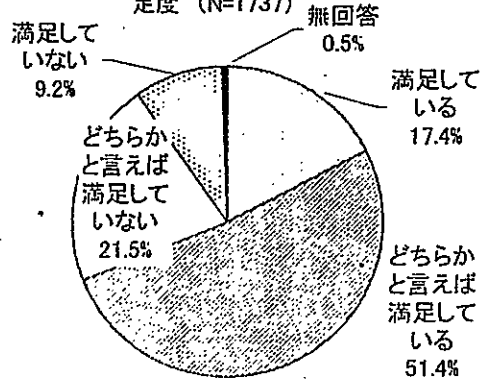
(単位:%)



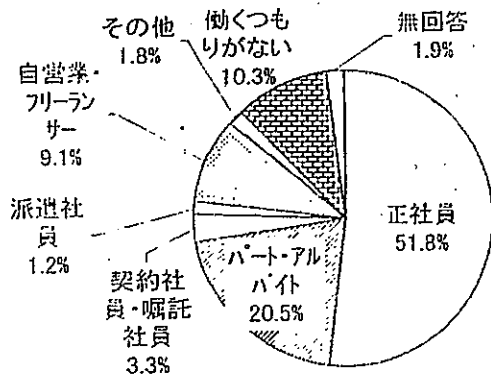
図表2-2-44 処遇上の心配点 (N=2166)



図表2-2-23 現在の仕事に対する満足度 (N=1737)



図表2-2-33 将来、就きたい仕事 (N=2166)



図表2-2-34 希望キャリア (N=1123)

